

家計簿通信

第 201 号 2005年 1月31日

編集・行／
広島県生活協同組合連合会
くらし・消費者委員会
〒730-0012
広島市中区上八丁堀8番23号
林業ビル 4F
TEL082-502-3850 FAX082-502-3860
E-mail: kenren.h@proof.ocn.ne.jp

核兵器廃絶のための緊急行動

～キーワードは子どもたちの未来～

被爆60年を迎える2005年新春、県連主催で、秋葉市長を講師に「核兵器廃絶のための緊急行動」と題し、その目的や行動計画、国内外への働きかけ、市民へ期待することなどを伺いました。参加者は組合員リーダー・職員約200名。

「2004. 8. 6～2005. 8. 9を『核兵器のない世界をつくるための記憶と行動の一年』（2004年平和宣言）と位置づけた行動を提案。核兵器はすべてを殺しすべてを失う。やむを得なかった（必要悪）という考え方の人とも一緒に核兵器廃絶に向けて行動するためのキーワードは、『子どもたちの未来』。戦争・紛争は人災。人の力で防ぐことが可能。傍観せず、世界中すべての子どもを死なせてはならないという思いで、市民・NGO・都市などが連携して世論を喚起することが大切。」などの内容が大変印象的でした。

また、「NPT（核不拡散条約）再検討会議は核兵器を持つことに対し唯一歯止めの役割をもつ国際的枠組みだが、危機的状況にあるといわれている。2005年5月、ニューヨークで開催されるこの会議に向けて、平和市長会議を始めとする諸団体が動き始めている。市民（国際）世論が会議成功へのカギを握っている」と聞き、生協の草の根の平和の取り組みも本年はことに重要視しなければならないと認識を新たにしました。



・核兵器廃絶のための緊急行動について語る秋葉市長

「核兵器廃絶のための緊急行動2020ビジョン」の目標

提唱：平和市長会議（110カ国688都市加盟1月13日現在）

- 1) 2005年NPT再検討会議において以下のことが決定されること
 - ① すべての核兵器の実戦配備の即時解除
 - ② 2020年までの核兵器廃絶に実現するため2010年のNPT再検討会議で「核兵器禁止条約」締結することに向け具体的な交渉を開始すること。
- 2) 2010年のNPT再検討会議において、世界各国が「核兵器禁止条約」を発効させ、核兵器の廃絶に取り組むこと
- 3) 2020年までに核兵器の脅威から完全に解放された平和な世界を実現すること

■ 市長や有識者の意志がNPT再検討会議に反映されるためには、**市民の力**が不可欠です。

各国の市長へ2020ビジョンの働きかけ：
 欧州会議04.2月……圧倒的多数で支持決議採択
 全米市長会議04.6月……満場一致で支持決議採択
 医師：核戦争防止国際医師会議（IPPNW）は2020ビジョンの支持決議を採択
 科学者：「ラッセル・アインシュタイン宣言（1955年）」で、核兵器に対する警鐘



《課題》
 市長は市民の代弁者。市民レベルでの関心の高まりや行動が伴わないと本当の力にはならない。
 ……………世論の喚起が重要……………
 《市民への具体的提案》
 世論が高まるような行事開催・参加、被爆体験朗読、NPT再検討会議前の大集会等への代表派遣、など



・講演に聞き入る約200名の参加者

(心に残った内容)

- ・事実とそれに基づく価値判断（解釈）は、切り離して考えるのが物事の整理の仕方（コミュニケーションの仕方）としては良い。たとえば「原爆が良い悪い」の価値判断から話を進めると、「やむをえなかった」と考える人とは進展のしようがない。原爆で何が起こったか（事実）から話を進めていくことが、コミュニケーションのあり方として大切。
- ・スマトラ沖地震の被害（死者数）規模は原爆に匹敵。違うのは放射能被害の苦しみが後も続くこと。天災で

も現代の科学技術力（情報網の活用など）で被害を小さくすることが可能。（戦争・紛争・核兵器使用などの）人災は人間の力で食い止めることができる。傍観してはいけない。

- ・国・宗教・肌の色は違っていてもいずれの子どもたちも、戦争・紛争で死なせてはならない。キーワードは、子どもたちの未来。
- ・2020年までに核兵器廃絶を・世界の都市、NGO、市民が連携して国際世論を喚起することがいい結果に結びつく。

《くらし・消費者委員の感想》

子や孫へ伝えたい

核兵器廃絶こそ世界市民が一体となって考え直さなければならぬ問題。原爆の恐ろしさや苦しさ悲しみをじっくり考え、繰り返さぬよう、風化させぬよう、親から子へ子から孫へと受け継ぎ平和のともし火を掲げ続けていきたい。

(T子)

仲間とともに学習の機会を

一人ひとりの核兵器反対の気持ちをつなげ、何らかの行動で示して大きなうねりにすることが大切なのだと思います。仲間とともにピースリーなど平和を訴えたり碑めぐりガイドを講師に学習するなどしてより身近な問題にしていけたらと思っています。

(S子)

対岸の火事ではない

核兵器使用は世界を変える。対岸の火事ではなく、実は今の私たちの身にいつ降りかかってくるかもしれない切実な問題。世界平和実現のためにあらゆる平和的手段を駆使し一丸となって行動することが必要と思った。私も何か役立たなければ……。平和への取り組み指針をもとに運動に積極的に参加しよう。

(M子)



かけいほのこえ



ohー、ミステイク

やってしまった！

PCを開いてみると、10月分のデータがない。生協家計簿をみると、提出していないことが判明。どうしてだろう？ いつも月末にきちんと計算して、月初めにはポストへ投函することにしている。何だか、きつねにつままれた気分。

(29歳)

努力できることがいっぱい

今月の赤字は、娘の幼稚園入学手続き金によって出た様なものです。来年から幼稚園への学費が固定費として重くのしかかって来ます。節約の工夫をしなければ！と思って家計簿を見直してみると……努力できることが一杯。記録を取ることは未来のために必要なのだと実感しました。

(29歳)

生協のお店が誕生して

最近、近所に生協のお店ができました。お肉や野菜は産地もきちんと表示してあるし、安心して買うことができます。あと、お水をもらうことができ、これでコーヒーを入れたりお米を炊くと美味しくてうれしいです。

(32歳)

住宅ローンの金利について

3年固定金利1.95%で借りていた住宅ローンの期間が2月に終る。3月から2.5%くらいになるらしい。最近、新聞で様々な銀行が低金利で貸し出している広告を目にする。1%というのまで見つけてしまった。わが家のローンは購入額の半額にはなったが、まだ1,500万円もあるので、借り換えを考えている。みなさんは一体どれくらいの利率で借りていらっしゃるのだろう。かしこいローンの借り方はどんなだろう。ご近所さんにもなかなか聞けない話題である。

(32歳)

予防接種の料金格差に思う

かかりつけ医でインフルエンザの予防接種（3人分）をしました。私は職場で無料で受けることができましたが、1人3,150円×3人=9,450円の出費がありました。いろいろ話を聞くと、病院によって1回1,500円くらいから4,000円くらいまで、

料金にかなりの差がありました。同じ予防接種なのに、どうして一律でないのでしょうか？

毎年この季節になると不思議に思うできごとです。

(32歳)

無 題

いつも家計簿通信で結果を見るのを楽しみにしています。同じ年代の方より生活レベルは低いな……と感じつつも、それなりに合った支出に抑えるよう頑張っているつもりです。

(33歳)

私の反省 I

今月は肉類の購入がいつもの倍以上。普段は地域生協でまとめて買うのに、注文を忘れた週があったり、その都度パックを買ったりしたのが原因。

何ごとも計画性を持ってすべきだと痛感しています。

(33歳)

2年間でワーストワン

きゃ〜っ！とシャウトしたくなる11月の出費、大変だの一言です。外食が多くて計算してみたら食費が68,082円也（2人家族）。モニターをさせて頂いて2年間で最高記録…ワーストワンです。12月は締めて節約したい所です。今月は全ての項目において予算オーバー。定期を切り崩して補充しました。ボーナスも無くて悲しい……涙々です。来年もモニター活動に参加させて頂くことが出来た時には、トータルで見直ししてケチケチ生活で、以前のように貯金に励もうと思っています。

(34歳)

家族傷害保険

今月より家族の傷害保険（生協の掛け捨て）に入りました。義母が保険を解約したらしく、義父母のケガだけでも心配なので、家族みんなで入れる保険にしました。使うことがなければいいですね。

(35歳)

パソコン集計

パソコンのエクセルで家計簿をつけはじめて2ヶ月目ですが、今月は、こまめにつけることに努め、早々と集計も出来て、すごく楽です。パソコンは3年前からあったので、早く利用すれば良かった。どなたかが“かけいほの声”に書かれてい

たので、思い切ることができました。

集計をメールで送れたらいいのにと、以前にも書いたかもしれませんが、検討の余地はありますか？
(36歳)

夫の健康状態

今月は医療費が高め。肥満の夫がとうとう健診でひっきり、検査などでお金がかかった。検査の結果、「まだ薬は飲まなくて良いが、とにかくやせなさい」と言われ、安心したのか、また以前の食べすぎ、飲みすぎ、吸いすぎに戻った。本人の自覚がなくては、こちらがどう言ってもどうにもならない。入院でもしないとわからないのだろうか。
(37歳)

光熱費の比較をめざして

昨日、来年用の家計簿が届きました。

来年は余裕をもって提出できるように、なるべくまとめず、毎日毎日は無理でもこまめにつける習慣をつけたいです。電化住宅の1年間の光熱費をガス・灯油併用だった去年と比較するのが楽しみです。
(38歳)

気持ちは複雑

全く休みのなかった夫が「来月からは休めるようになるよ」と言ってくれたが、その分（あたり前だけど）給料は下がるしレジャー費は上るんだと、今からドキドキ。「韓国へ行こうか」などと言いだし、「国外はパスポートやら何やらで大変だよ」と私。「ここがいいか、こっちが安いか」と生協のチラシを見ているかたわらで、「家族なら公園でもいいのに」と思う私の意見は、馬の耳に念仏のようである。
(38歳)

おこづかいデビュー

子どもは小学校1年生となり、おこづかいに興味を持つようになりました。

今はもらえることが嬉しくて、すぐに使ってみたい様子ですが、貯めることについても学んでほしいです。
(38歳)

洗濯機 I

洗濯機が8年目でついに壊れたので買い替えました。いろいろ見ていると、つい乾燥機能のついたワンランク高いものに目がいてしまい、少しぜいたくなものを買ってしまいました。乾燥までさせると、電気代も高くなりそうと思うと、今だ一度しか使ったことはありません。やっぱり無駄遣いだったでしょうか。(101,570円) (39歳)

ふだんの情報収集が大切

12年間使っていた電子レンジが壊れました。急に暖めることができなくなって、たちまち困りました。普通に使っていたものが、使えなくなってとても不便なので、すぐ電気店に買いに行きました。しかし、水を使うものなど多機能で、それぞれ特長があり、何を基準に選べばいいのか迷ってしまいました。とはいえすぐに買って帰りたい。普段もう少し興味を持って新製品情報をチェックしておけばよかったと思いました。結局、何軒かまわって店の人の話を聞いて決めました。

(次は洗濯機が危ないので、ひまをみつけて勉強しておこうと思いました)
(39歳)

教えて！ 節約の妙案

収入の約20%が非消費支出（税・社会保険料・私的保険料）に消えていきます。節約しようと努力しますが、なかなか実行できません。

景気は回復しているといいますが、我が家の所得は回復するどころか悪化しています。この様な時こそ家計を把握して対策をたてなければいけないのかもしれませんが、何か目安的な数字があれば教えてください。
(39歳)

「菓子」「酒・飲料」がネック

「菓子」「酒・飲料」ともに、2,600円を目標としていたのに、思わぬ来客、外出により越えてしまった！

お茶持参で出かけても、暖かいもの、冷たいもの、お菓子もクレープだの、たこ焼きだのとうるさいリクエスト。

来月はクリスマス、冬休みがあり、必要な経費が頭に浮かんで来る。一日一日、一生懸命やっている様でも、振り返ると毎回反省点があり、永遠の課題になりそうで頭が痛い。
(40歳)

車検で32万円！

7年目の車検に32万円もかかりました。10年以上乗るつもりなのですが、10年目からは毎年車検。「買い替えた方が得だ」という意見があるのも無理ないと思いました。部品の交換が多くて金額がかさみましたが、次の時はもう少し安くなってくれないかと（今回、交換したものがもってくれないかと）、期待するのは甘いのでしょうか？

消費をあおるようなやりかたに疑問を感じます。
(40歳)

残業代の良し悪し

11月には次男の誕生日があり、食事会、ケーキプレゼントで、1万円位かかりました。それでも黒字になったのは、残業代が多かったおかげです。でも、夫は残業が多いので年間収入が900万円を超えそうで、税金が増えるので青くなっております。私の特別控除もなくなるし、所得税・住民税が心配です。(41歳)

税金が重い!!

家計簿をつけていると、アッーという間に1年が経っていくように感じます。しかし、年々給料は減り、税金が重くのしかかっていることを実感。その税金の使い方も腹が立つ。議員年金を早く廃止してほしいものだ。こういうのは、すぐに実施されないんだよね。(41歳)

記帳をもとにステップアップ

来年こそは、記帳したことをもとに、『家計を考えて』いかなくてもいけない、と痛感しています。そうでないと、記帳の苦勞も意味がないですよ。(自身に言い聞かせています。)(43歳)

入院費用

今月は突然の子どもの入院で、10万円以上の医療費がかかりました。10日間で10万円、1日当たり1万円ということになります。保険の給付金は1日5,000円で5日目からもらえ、7日分で35,000円頂きましたが、それにしても、6万円以上の自己負担になり、かなり家計にひびきました。特別な治療をした訳ではありません。入院が長引けば高額医療制度があるとはいえ、精神的、家計的にかなり辛くなると思います。(43歳)

ベンツに接触

先日、駐車場で後方確認をしないでバックしてベンツとぶつかりました。こちらはしなやかにへこみましたが、あちらはピカピカ……。さすがという感じでしたが、たいしたことはないと別れました。夕方になって、バンパーの奥に傷がついていた……と連絡くどうやって?。結局、保険屋さんが入って、保険で22万2千円也。この前、免許センターで聞いた話と同じ。

保険屋の奥さんしている友人曰く、「争う手間とお金を考えたら、まあ、さっさと済んでよかったよ」。せちがらい世の中、「あなたカモわたしカモ」すごいです。(45歳)

共済給付に感謝

今年の4月に腱鞘炎の手術をしました。日帰りの簡単な手術だったため、保険は出ないと思っていたのですが、生協のお兄さんが共済に連絡を入れて下さり、病院等に確認して給付金が出ることになりました。その他収入の25,000円です。

(46歳)

お試し個別配送

個別配送のお試しをさせて頂いています。冷凍ものと共に、ちゃんとドライアイスが入っていて、すごく丁寧にしていただいていたので、感激しています。

今後継続するとしたら、手数料がかかります。1円単位で安い物を探す今日この頃、この手数料を考えると目下思案中です。毎週となると、ちょっとしんどいものがあるかも。(46歳)

原油高がくらしを直撃

石油不足のため灯油が高いということだが、寒くなってきたので、先日、近所でも安く買える店で購入した。11月23日、18ℓ一缶で980円。昨年は同じ店で18ℓ一缶で750円だったので、1.3倍ということだ。個人の節約努力で乗り切るしかないと思う。(49歳)

19冊目に突入

1985年7月から生協家計簿をつけ始め、年末に家計簿をいただくようになって、来年のが19冊目ではないかと思えます。習い事も、日記も続けられないのに、家計簿だけは続いています。提出と通信のおかげです。(49歳)

洗濯機購入Ⅱ

10年余り使っていた洗濯機の調子が悪く、思いきってドラム式の洗濯機に買い換えました。背の低い私には洗濯物の取り出しがとても楽で、何より水が少なくて済むところが気に入っています。ただ買い換えて1か月後にドラム式の乾燥機の付いていない機種が出たので、ちょっとはやまったかなと思っています。(60歳)

モニター登録見過ごす

家計簿モニターの登録案内を見過ごしてしまった。記帳して出して、家計簿通信の届くのが楽しみだったし、「へー、こんなこと知らなかったわ。参考になるわ」と思っていた。来年の楽しみがなくなり、ちょっと残念。(歳)



ピースフォーラム2005 ～わたしの思い、あなたの思い…～

被爆60年の新春の秋葉広島市長の「核兵器廃絶のための緊急行動」学習に引き続き、県連では下記のとおり「ピースフォーラム2005～わたしの思い、あなたの思い…～」を開催します。平和であることの大切さを、自分の思いとして受けとめ、それぞれの地域で広める力にさせていただけるよう、お二人の講師をお招きします。

また、それぞれの地域の皆さんの活動情報をパネル展示で共有化したいと考えています。お誘いあわせの上、ぜひ、ご参加ください。

記

日時 2005年3月14日(月) 13:30～16:00

場所 鯉城会館5階 パール (県民文化センターと同じ建物です) (広島市中区大手町1丁目5-3 TEL082-245-2322)

内容 1. 生協の平和運動とわたし 広島県生協連合会会長理事 富田 巖

「ああ、生協が平和活動を続けていくことの意味はこういうことなんだ…」

会長としてのお話はもちろんですが、一人の人間としての思いを語っていただきます。

2. ヒロシマの心 ～今も語らざるをえないわたしの思い～

広島平和教育研究所研究員 被爆教職員の会 江種 祐司 さん

人間のもっとも大切なものを奪う戦争の愚かさ…投下直後の状況を的確にとらえることによつてのみ伝えることができる原爆の残酷さ。

極限まで追い詰められた江種さんを救い、「生きる喜び」を与えてくれたものは…。

3. 本日のふりかえりと今後の活動予定

お申し込み、お問い合わせ先 【広島県生活協同組合連合会】

'04年11月分 家計簿集計表

〈世帯主の職種〉

広島県生活協同組合連合会

	全 体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
公 務 員	39	0	3	9	12	6	9	0
会 社 員	157	4	15	33	46	33	25	1
そ の 他	19	0	1	5	3	4	4	2
無 職	17	0	0	0	1	0	1	15
合 計	232	4	19	47	62	43	39	18

	全 体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
調 査 世 帯 数	232	4	19	47	62	43	39	18
世 帯 主 平 均 年 齢	44.9	27.3	32.1	37.1	41.9	47.0	53.4	69.6
平 均 家 族 数	3.9	3.5	4.2	4.1	4.1	4.1	3.8	2.5

〈今月の食費(実平均)〉

	全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上
〈 食 費 〉	67,877		53,176	53,850	66,313	69,662	80,609	68,424
1. 主 食	8,635		5,241	5,475	9,215	7,487	8,946	13,873
2. 副 食・調 味 料 (計)	33,087		23,812	26,049	32,196	34,882	40,921	30,092
3. 嗜 好 品 (計)	13,053		13,424	10,009	11,006	14,015	15,701	14,760
4. 外 食 関 係 (計)	13,102		10,699	12,317	13,896	13,278	15,041	9,699
平 均 家 族 数	3.8	-	4.3	4.2	4.0	4.1	3.8	2.5
食 費 内 訳 記 入 者	132	0	4	22	32	29	28	17
総 数	232	4	19	47	62	43	39	18

〈収入〉

		全体	20歳代	30歳代前半	30歳代後半	40歳代前半	40歳代後半	50歳代	60歳以上	
収入合計	本前対	504,354 549,951 91.7%	402,692 243,746 165.2%	480,962 1,084,883 45.6%	456,613 450,453 101.4%	484,431 509,045 95.2%	503,952 525,344 95.9%	693,259 653,238 106.1%	336,581 188,984 178.1%	
	年対									
給料	夫	本前対	373,183 377,183 98.8%	279,927 241,079 116.1%	353,034 356,077 99.1%	343,919 351,211 97.9%	418,740 428,918 97.6%	416,184 432,807 96.2%	455,466 439,324 103.7%	53,665 60,435 88.8%
		年対								
	妻	本前対	49,199 43,704 112.6%	122,390 0	16,053 17,265 93.0%	61,059 62,308 98.0%	30,134 36,547 82.5%	36,511 38,286 95.4%	104,848 71,792 146.0%	12,361 13,088 94.4%
		年対								
賞与	夫	本前対	1,220 8,390 14.5%	0 0	14,895 5,917 251.7%	0 0	0 12,675 0.0%	0 0	0 31,272 0.0%	0 0
		年対								
	妻	本前対	825 0	0 0	0 0	4,071 0	0 0	0 0	0 0	0 0
		年対								
年金	夫	本前対	1,705 920 185.4%	0 0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	21,973 12,714 172.8%
		年対								
	妻	本前対	1,446 1,070 135.1%	0 0	0 0	3,922 3,457 113.4%	0 0	0 0	939 1,050 89.5%	6,356 2,058 308.9%
		年対								
自家営業	夫	本前対	6,007 3,944 152.3%	0 0	50,715 0	0 0	0 0	0 0	11,026 26,480 41.6%	0 0
		年対								
	妻	本前対	0 3,218 0.0%	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 21,605 0.0%	0 0
		年対								
家賃地代収入	本前対	1,112 948 117.3%	0 0	0 0	0 0	1,048 2,397 43.7%	0 0	3,846 1,143 336.5%	2,389 2,576 92.7%	
パート・アルバイト収入	夫	本前対	1,410 1,506 93.6%	0 0	0 0	0 0	194 1,235 15.7%	1,163 2,347 49.5%	6,800 2,111 322.2%	0 5,915 0.0%
		年対								
	妻	本前対	18,835 17,537 107.4%	0 0	3,199 7,121 44.9%	21,856 18,768 116.5%	19,977 10,366 192.7%	31,189 36,355 85.8%	17,189 19,350 88.8%	1,751 1,388 126.1%
		年対								
同居の家族よりの収入	本前対	2,674 2,647 101.0%	0 0	4,211 3,375 124.8%	1,032 1,154 89.4%	1,313 1,810 72.5%	2,870 652 440.0%	4,949 6,171 80.2%	5,222 7,647 68.3%	
その他収入	本前対	46,739 88,525 52.8%	375 2,667 14.1%	※1 38,856 665,128 5.8%	※2 20,753 13,555 153.1%	※3 13,025 15,098 86.3%	※4 16,036 14,896 107.7%	※5 88,196 32,939 267.8%	※6 232,964 83,163 280.0%	

※1 / 生存保険金(10万), 出産祝(34万), 幼稚園奨励費(7万) ※2 / 特別児童扶養手当(13.5万), 解約返戻金(10万) ・解約返戻金は私的保険にマイナス計上してください。
 ※3 / 火災保険給付(30万), 特別児童扶養手当(20万), 幼稚園助成金(7万) ※4 / 特別児童扶養手当(20万) ※5 / 住宅資金として親より贈与(150万), 全労災・火災・自然災害共済金(132万) ※6 / 相続他(309万), 私的年金(28万), 見舞金(54万)

〈非消費支出〉

		全体	20歳代	30歳代前半	30歳代後半	40歳代前半	40歳代後半	50歳代	60歳以上	
非消費支出合計	本前対	122,414 116,634 105.0%	76,968 56,938 135.2%	133,791 92,031 145.4%	111,369 101,644 109.6%	113,692 121,619 93.5%	125,964 133,866 94.1%	168,018 162,342 103.5%	72,100 50,020 144.1%	
	年対									
1. 税金	本前対	26,055 25,461 102.3%	13,688 3,644 375.6%	17,009 14,145 120.2%	17,137 17,983 95.3%	26,469 28,371 93.3%	26,897 28,677 93.8%	46,358 44,836 103.4%	14,209 9,645 147.3%	
	年対									
2. 社会保障費	本前対	93,655 88,957 105.3%	56,331 50,627 111.3%	111,985 75,735 147.9%	93,277 81,694 114.2%	85,895 91,239 94.1%	95,684 103,057 92.8%	120,227 115,257 104.3%	47,894 36,522 131.1%	
	年対									
社会保険	本前対	49,554 47,461 104.4%	43,314 28,334 152.9%	44,134 42,715 103.3%	46,941 44,981 104.4%	48,819 50,660 96.4%	50,651 53,090 95.4%	66,018 57,778 114.3%	27,721 17,738 156.3%	
		年対								
	私的保険	本前対	41,101 41,496 106.3%	13,017 22,292 58.4%	※7 67,851 33,020 205.5%	46,336 36,713 126.2%	37,076 40,579 91.4%	※8 45,033 49,967 90.1%	54,209 57,479 94.3%	20,174 18,785 107.4%
		年対								
3. その他非消費支出	本前対	2,704 2,216 122.1%	6,950 2,667 260.6%	4,797 2,150 223.1%	955 1,966 48.6%	1,328 2,010 66.1%	3,383 2,132 158.7%	1,432 2,248 63.7%	9,997 3,853 259.5%	
	年対									

※アマリカケ部分は小計です。

※7 / 生保(85万)

※8 / 年払(30万)

〈消費支出〉

		全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上
消費支出計	本年	381,417	236,897	476,494	352,102	323,300	428,021	460,474	307,286
	前年対比	527.882 72.3%	214,939 110.2%	1,643,885 29.0%	301,862 116.6%	353,994 91.3%	409,664 104.5%	642,338 71.7%	376,437 81.6%
食 費	本年	65,612	33,409	58,701	56,937	63,017	72,177	78,481	68,091
	前年対比	63,020 104.1%	38,814 86.1%	50,780 115.6%	52,308 108.8%	62,896 100.2%	78,832 91.6%	70,866 110.7%	58,826 115.8%
住 居 費	本年	73,990	60,887	85,077	61,962	64,712	74,093	107,329	56,079
	前年対比	109,580 67.5%	37,460 162.5%	507,532 16.8%	66,724 92.9%	69,005 93.8%	74,648 99.3%	59,956 179.0%	26,701 210.0%
	家賃・地代	45,962	54,800	62,896	51,852	52,248	51,390	28,607	13,722
	前年対比	92,496 49.7%	35,367 154.9%	487,811 12.9%	55,855 92.8%	52,496 99.5%	50,934 100.9%	39,618 72.2%	14,370 95.5%
	住居費その他	28,028	6,087	22,182	10,109	※13 12,465	※17 22,702	※20 78,722	※25 42,357
	前年対比	17,083 164.1%	2,093 290.8%	19,721 112.5%	10,869 93.0%	16,509 75.5%	23,714 95.7%	20,338 387.1%	12,332 343.5%
水道・光熱費	本年	15,870	11,956	13,747	14,227	15,102	15,703	20,187	16,958
	前年対比	15,782 100.6%	13,432 89.0%	14,433 95.3%	12,438 114.4%	14,964 100.9%	17,257 91.0%	20,799 97.1%	16,796 101.0%
被 服 費	本年	17,694	16,953	22,931	12,258	15,719	18,895	※21 21,610	※26 21,973
	前年対比	14,803 119.5%	10,886 155.7%	10,763 213.0%	10,699 114.6%	14,783 106.3%	16,138 117.1%	23,788 90.8%	11,706 187.7%
保 健 医 療 費	本年	10,210	3,719	110,053	※10 9,696	※14 11,742	※18 10,254	7,329	14,018
	前年対比	13,688 74.6%	3,353 110.9%	34,513 29.1%	11,020 88.0%	7,803 150.5%	10,111 101.4%	20,407 35.9%	10,197 137.5%
理 容 衛 生 費	本年	8,224	6,257	8,430	6,686	7,782	7,831	11,264	8,341
	前年対比	8,461 97.2%	4,418 141.6%	6,714 125.6%	7,588 88.1%	6,732 115.6%	9,247 84.7%	12,954 87.0%	8,830 94.5%
交 際 費	本年	17,841	2,396	8,826	※11 25,156	※15 11,934	10,481	※22 17,901	※27 49,490
	前年対比	21,316 83.7%	1,023 234.2%	9,862 89.5%	6,402 392.9%	8,811 135.4%	10,865 96.5%	51,314 34.9%	95,866 51.6%
交 通 通 信 費	本年	21,291	16,710	18,192	20,531	17,503	20,130	30,882	22,607
	前年対比	23,492 90.6%	27,654 60.4%	16,705 108.9%	17,304 118.7%	19,694 88.9%	20,275 99.3%	27,049 114.2%	65,608 34.5%
	交 通	6,444	1,238	2,479	5,126	4,018	5,899	13,048	10,578
	前年対比	9,525 67.6%	9,597 12.9%	3,987 62.2%	4,498 114.0%	7,839 51.3%	5,042 117.0%	8,451 154.4%	52,807 20.0%
	通 信	14,847	15,472	15,713	15,405	13,485	14,232	17,835	12,029
	前年対比	13,967 106.3%	18,058 85.7%	12,718 123.5%	12,806 120.3%	11,855 113.0%	15,233 93.4%	18,598 95.9%	12,801 94.0%
教 育 費	本年	43,216	25,264	37,010	36,847	※16 47,534	51,900	58,841	916
	前年対比	46,555 92.8%	14,787 170.9%	26,618 139.0%	38,059 96.8%	35,729 133.0%	47,212 109.9%	113,915 51.7%	2,774 33.0%
教 養 娯 楽 費	本年	15,442	10,896	27,044	15,687	12,541	15,609	※23 19,911	3,479
	前年対比	20,534 75.2%	9,642 113.0%	16,556 163.3%	15,942 98.4%	23,907 52.5%	16,818 92.8%	29,717 67.0%	21,755 16.0%
職 業 ・ 主 婦 費	本年	36,686	19,941	25,160	36,632	31,628	40,787	※24 53,487	23,936
	前年対比	34,832 105.3%	36,338 54.9%	30,032 83.8%	33,646 108.9%	33,858 93.4%	37,727 108.1%	42,317 126.4%	25,054 95.5%
自 動 車 関 係 費	本年	51,532	18,615	※9 158,396	※12 48,040	22,374	※19 86,186	30,260	18,899
	前年対比	54,605 94.4%	13,008 143.1%	21,276 744.5%	19,585 245.3%	46,656 48.0%	61,630 139.8%	154,551 19.6%	18,468 102.3%
そ の 他	本年	2,940	9,718	2,749	6,993	1,546	564	2,753	1,937
	前年対比	94,416 3.1%	427 2277.5%	893,472 0.3%	5,157 135.6%	3,181 48.6%	1,613 35.0%	2,071 132.9%	8,458 22.9%

※9/車購入(228万) ※10/歯矯正(5万)、入院(1.2万) ※11/父退職祝(50万)、身内弁護士費用(30万) ※12/車購入(110万) ※13/洗濯機(10万)
 ※14/入院(11万)、?(13万) ※15/香典(10万) ※16/幼稚園入園(5.5万)、短大入学授業料(73万) ※17/浴室暖房乾燥(9万)、?29万
 ※18/予防接種4人分(0.8万) ※19/車購入(250万) ※20/ソファ(21万)、住宅補修(156万)、ダイニングセット(38万)、ドラム式洗濯機(18万)、
 引越その他(24万) ※21/喪服(子)(6万) ※22/香典・御供(13万) ※23/ツアー中止返金(34万) ※24/通勤定期他(28万)
 ※25/家修理(16万)、便座取替(10万) ※26/メガネ2つ(12万) ※27/香典(11万)